

CONTENTS

- 02 令和4年度当初予算
- 04 桜川市職員の人事異動
- 06 まちの話題
- 08 統計調査員表彰/民間自治功
労者表彰/寄付寄贈/(仮称)
上曾トンネル本体工事進捗状
況 vol.3
- 09 歴史資料館だより No.94
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 14 さくらがわ地域医療センター
外来診療のご案内
- 15 文芸さくらがわ
- 16 市産こだますいかと小菊が県
銘産地に再指定/桜川筑西
IC周辺地区開発整備事業で公
園を整備中

表紙

心豊かに健やかに
桜まつりのお稚児さん



表紙は、4月10日、桜川の桜まつりの催しとして櫻川磯部稲村神社で行われた桜まつりのお稚児さんを撮影しました。華やかで、かわいらしい稚児姿の子どもたちの健やかな成長や無病息災が祈願されました。

桜川市の人口と世帯

【人口】 37,983人 (- 94)
【男】 18,817人 (- 37)
【女】 19,166人 (- 57)
【世帯】 13,490世帯 (+ 21)
()は対前月増減
常住人口
令和4年4月1日現在

令和4年度 当初予算

総 額 325億8,200万2千円
一般会計 190億7,000万円

市の基本となる令和4年度当初予算が、令和4年第1回桜川市議会定例会で、可決・成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は190億7,000万円です。国民健康保険特別会計など4つの特別会計と3つの事業会計を含めた予算総額は、325億8,200万2千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して約2%の増となります。今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせします。

令和4年度当初予算一覧

区 分	令和4年度予算
一 般 会 計	190億7,000万円
特 別 会 計	
国民健康保険	46億7,165万9千円
介護保険	46億764万2千円
介護サービス事業	1,008万7千円
計	
後期高齢者療養	4億9,940万3千円
水道事業会計	13億475万6千円
病院事業会計	8億6,241万6千円
下水道事業会計	15億5,603万9千円
合 計	325億8,200万2千円

歳入 市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約29%を占めています。続いて多いのが市税で、市民税・固定資産税・軽自動車税などです。次に多いのが、国からの補助金である国庫支出金。以下、市債、県支出金、繰入金、地方消費税交付金などの順になっています。

※(一)内は、構成比率

一般会計の歳入

- ①地方交付税 54億3,000万(28.5%)
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市 税 45億36万8千円(23.6%)
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③国庫支出金 29億9,072万9千円(15.7%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ④市 債 16億2,560万円(8.5%)
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑤県 支 出 金 13億6,390万9千円(7.2%)
道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑥繰入金 8億9,844万1千円(4.7%)
- ⑦地方消費税交付金 8億8,362万7千円(4.6%)
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑧繰越金 4億円(2.1%)
- ⑨諸収入 2億7,300万4千円(1.4%)
- ⑩その他 7億432万2千円(3.7%)

市民1人(1世帯)当たりは、こんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、令和4年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表しました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

※人口/37,983人 世帯/13,490世帯
(令和4年4月1日現在)

■市民の皆さんが負担する税を1人(1世帯)当
たりに換算すると

11万8,484円 (33万3,608円)

■市政に使われるお金を1人(1世帯)当
たりに換算すると

50万2,067円 (141万3,640円)

歳出 市民の皆さんのお金のために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実を図るために使われます。続いて多いのが、道路や公園の建設や修繕などの土木費です。次に多いのが、企業誘致、公共交通、情報管理などに充てられる総務費。以下、健康促進、環境保全、ごみ処理などの衛生費、教育費、公債費、農林水産業費、消防費などの順になっています。

※(一)内は、構成比率

一般会計の歳出

- ①民生費 58億1,282万3千円(30.5%)
社会福祉サービス、生活保護など
- ②土木費 34億1,621万7千円(17.9%)
道路や公園の建設や修繕など
- ③総務費 26億8,450万1千円(14.1%)
企業誘致、公共交通、情報管理など
- ④衛生費 18億7,617万7千円(9.8%)
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ⑤教育費 15億7,202万8千円(8.3%)
学校給食センター、市立学校など
- ⑥公債費 15億5,054万円(8.1%)
市の借入金の返済など
- ⑦農林水産業費 9億184万8千円(4.7%)
- ⑧消防費 8億5,013万7千円(4.5%)
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑨その他 4億572万9千円(2.1%)



令和4年度 一般会計主要事業の予算

ハード事業

(建物の建設・修繕、道路整備など工事をすすめる事業)

土木費▶上曾トンネル整備事業…14億1,050万円、通学路整備事業…3億660万円、道路新設改良事業…1億6,454万5千円

総務費▶桜川筑西IC周辺地区開発整備事業…4億4,654万3千円、複合施設建設事業…3,454万円、新庁舎建設事業…8,041万5千円

ソフト事業

(ハード事業以外の事業)

民生費▶障害者福祉事業…11億635万8千円、子どものための教育・保育給付事業…7億2,150万1千円、介護保険事業…7億1,461万円、老人医療給付事業…6億4,227万3千円、生活保護支給事業…5億9,630万3千円、児童手当事業…4億8,964万6千円、医療福祉事業…3億2,089万9千円

衛生費▶清掃総務事業…6億6,862万3千円、保健衛生総務事業…4億9,854万9千円、予防総務事業…1億1,129万7千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業…9,506万6千円

教育費▶学校給食センター事業…3億327万7千円、小学校管理事業…1億2,474万1千円、中学校管理事業…1億314万3千円、義務教育学校管理事業…4,587万3千円

農林水産業費▶多面的機能支払交付金事業…1億5,900万4千円、霞ヶ浦用水事業…1億2,561万3千円

土木費▶公共交通事業…1億1,153万6千円

総務費▶情報管理事業…1億5,409万7千円、ふるさと応援寄附金事業…6,326万5千円